

大学院学位論文評価基準（博士前期課程）

工学 研究科・（※専攻共通）

（評価基準）

下記1～4の評価項目すべてについて、修士学位論文として水準に達していると認められるものを合格とする。

（評価項目）

1.研究目的、意義、独創性について

- ・研究の目的、意義が学術的あるいは社会的に先駆性、妥当性をもつこと。
- ・問題意識が明確であり、研究の位置づけが適切であること。

2.研究の方法について

- ・研究が科学的な方法に基づいていること。
- ・研究の方法が既往研究を踏まえた適切かつ的確なものであること。
- ・調査・分析方法が妥当であり、信頼性の高い資料、実験・測定結果に基づいていること。

3.論証方法と結論について

- ・用語や概念の使用、表現および論旨が正確であり、適切な論証が行われていること。
- ・記述がわかりやすく図表が適切に作成されていること。
- ・論証された範囲内で適切かつ明確で、学術的に価値ある結論が導かれていること。

4.論文の形式、体裁について

- ・論文構成が適切であること。
- ・論文題目、章節のタイトルが的確であること。
- ・参考文献、引用文献が明示されていること。